

虹

オープンキャンパス号
2025



東京外国語大学生協学生委員会TuCoS

Contents



01 TuCoS紹介

東京外国語大学生協学生委員会 (TuCoS)

02 キャラクター紹介

トビタくんー東京外国語大学の公式キャラクター
タコスくんーTuCoSの広報部長

03 学部紹介

言語文化学部/国際社会学部/国際日本学部

- ・ 4年間ですること、4年間の推移
- ・ ○○学部はこんな人におすすめ！
- ・ おすすめの授業はこれ！

04 外大生の1日

- ・ 言語文化学部1年 ベトナム語科
- ・ 言語文化学部1年 ヒンディー語科
- ・ 国際社会学部1年 北西ヨーロッパ専攻

05 留学体験記

- ・ ショートビジット～オーストラリア～
- ・ ショートビジット～フランス～
- ・ 交換留学（長期）～チェコ～

06 合格体験記

- ・ 英語 ・ 歴史総合 ・ 世界史
- ・ 日本史 ・ 後期 ・ 学校推薦型

07 生協店舗紹介

ミール（学食）、さぼおる（ベーカリー）、ハッチポッチ（購買）

08 新入生アンケート

本年度入学した学部1年生に受験生時代や、
入学してからの様子をアンケート、
外大生のリアルを知ろう！

（外大に決めた理由、併願校、海外経験等）



TUFS Co-op Student Committee

TuCoS(たこす)は東京外国語大学の生協に属する
学生委員会です。
大学生協と一緒によりよい学生生活を目指し、
企画を立てるなど、日々奮闘しています。



私たちは機関紙『虹』の制作
や入学準備説明会、専攻語別懇
談会などを通して、新入生がよ
り良い大学生活のスタートが切
れるようサポートしています。
今年は新たに、食堂でパンの販
売を行うためにパン新勧を行い
ました。



一見、と～っても真面目な集
団に見えるかもしれませんが、
私たちは週1回のミーティング
を基本にゆるく活動していま
す。TuCoSはサークルのよう
な楽しさも残しつつ、
充実感も得られる、
最高の居場所です。



生協組合員が意見・要望を書
く「ひとことカード」に答えたり、
購買の飾りつけや食堂の企
画など大学生協と共に外大生の
生活を支えています。
他大学の学生委員と
交流したり、情報交換
をしたりもしています。



TuCoS



Email : tucos.tufs@gmail.com
X(Twitter) : [tucos_gaigodai](https://twitter.com/tucos_gaigodai)
Instagram : [tufs_tucos](https://www.instagram.com/tufs_tucos)



TUFS.TUCOS

表紙絵を飾った キャラクター紹介

トビタくん

東京外国語大学の公式キャラクター。外大キャンパスのいたるところで目にすることができる。

外大から2番目に近い駅「飛田給」に名前が似ているが、関連はないらしい。



タコスくん

東京外国語大学生協学生委員会TuCoSで広報部長を務めるウーパールーパー。

カラフルなエラとタコス🌮を模した服が自慢！

タコスを学食のメニューにすることが密かな野望。



言語文化学部

言語文化学部では、四年間を通じて専攻言語や英語の高度な運用能力を身に付け、世界のさまざまな地域の言語や文化を深く学ぶことが出来ます。他の大学でいうところの人文学部のようなイメージです。とにかく言語を学べます！！言語文化学部であなたも、言語マスターに！？



4年間で何をするの？

1年生

- ・専攻言語の基礎(文字・初級文法など)や専攻地域の歴史や経済、特色などを学ぶ期間！
- ・学部での学びの基礎となる導入科目を履修します(例:27 言語リレー講義など)

2年生

- ・専攻言語の中級内容の学習！
- ・導入科目の内容を発展させた概論科目を履修！(例:通訳概論など)
- ・3 年春から所属するゼミを選択！

3年生

- ・専攻言語の上級内容を学習！(専攻言語で書かれた論文の翻訳など)
- 所属ゼミでより専門性の高い内容を学習！
高度な内容を含む専門科目を履修！

4年生

- ・所属ゼミで卒業研究(卒業論文または卒業制作の作成)を行います！

ちなみに……3 年生から 2 つのコースにわかれます

地域コース…北アメリカ・東アジアなどの特定の地域の言語・文化について詳しく学べるコース

超越コース…言語学、通訳、翻訳、文学など地域を超えた研究を行えるコース

言語文化学部はこんな人におすすめ！

- ・言語学に興味がある人
- ・世界各地の文化について学びたい人
- ・色々な言語に触れたい人

おすすめの授業はこれ！

- ・おもしろいぞ言語学

普段気付かない言葉の仕組み、世界中の言語の文法・発音について学べる、毎年 1 年生に大人気の講義！
馴染みのない言語の音声を聞けることも魅力です。

- ・27 言語リレー

世界各地の 27 言語について、毎回専門の先生が言語や文化について説明してくれるリレー形式の講義です。
色々な言語の特徴を比較できるようになり、楽しいです。

言語文化学部で学び、言語マスターになりませんか？！

国際社会学部

国際社会学部とは？

地域を学びの基本単位としながら社会科学系の実践知を学修していきます。
地域の枠を超えて広く現代世界の問題や国際関係などを研究する学部です！



4年間で何をするの？

1年生

「導入科目」と呼ばれる、経済学や歴史学、政治学などの分野から複数選択して授業を受ける。

2年生

現代世界論コース、国際関係コース、地域社会研究コースの3つの中から自分の行きたいコースを決める。

自分の選択したコースで専門的に学ぶ 3年～4年

3年からゼミが本格的に始まり、専門講義を受けながら自分が決めた分野を深く掘り下げて研究を進む。少人数のゼミのみんなで議論しながら、論文を完成させていく。また、3年になると留学に行く人も多い。

現代世界論コース：哲学、政治学、ジェンダー論などに触れながら、現代世界の諸問題について考察する。

国際関係コース：法学、政治学、経済学などの学問分野を専門的に学修。

地域社会研究コース：対象とする地域の歴史と地図を柔軟な視点でとらえる。

国際社会学部はこんな人におすすめ！または学部の魅力！

- ・現代の社会問題や考え方についてより深く考えてみたい！
- ・国際情勢について研究してみたい！国際的課題に対する視野や知識を身につけたい！
- ・将来国際的な企業や、国際機関などで働いてみたい！
- ・言語だけでなく、法学や政治学など幅広く学んでみたい！

おすすめの授業はこれ！

- ・文化人類学入門

先生がコートジボワールでのフィールドワークの経験をおもしろおかしく紹介してくれます

- ・歴史学入門

高校の歴史の授業とはまた異なった視点からさまざまな地域や宗教の歴史を学べます

多様な視点で、国際社会を学びましょう！

国際日本学部

国際日本学部は世界各国から来た留学生と一緒に日本を「多角的に」学ぶ学部です。1年生から英語で開講される授業を通じて日本を捉え直したり、日本語・英語での発信力を鍛えたりすることができるほか、留学プログラムも充実しています。

4年間なにをするの？

1年生

日本史、日本社会、日本語学、日本が海外からどのように研究されているかを学ぶ日本学など、基礎的なことを学ぶ科目が開講されます。

2年生

1年生と同様、各分野を横断的に学ぶことができます。ゼミの選択に向けて興味のある分野を絞っていく時期です。

3年生

2年生までの学びを踏まえて、3年生では自分が興味を持った分野のより専門的な授業を選択して受講します。

4年生

これらの学びを糧として4年生では卒業論文を書きます。国際日本学部は4年生からゼミが始まります。

国際日本学部はこんな人におすすめ！

- ・留学生と友達になりたい！
- ・日本の様々な側面について学びたい！
- ・外国から日本がどのように捉えられているのか知りたい！

おすすめの授業はこれ！

- ・日本語学入門

日本語の発音の仕方、日本語の仕組み、日本語の歴史など外国語としての日本語という視点から日本語を学び直す授業です。留学生と一緒に受けるため、様々な外国語と日本語を比べる機会が多く、日本語の特徴を知れます。普段何気なく使っている日本語について多くの気づきを得ることができ、とても興味深い授業です！

- ・Multicultural collaboration

グループで決めた課題についての話し合いや調査を通じ、課題解決のプレゼンテーションを授業内で行う科目です。各グループには一人以上留学生が入り、バックグラウンドが異なるグループでの協働や、同じ学部の人と交流する良い機会になります！



留学生とたくさん交流できる国際日本学部でお待ちしております！

外大生の 1 週間



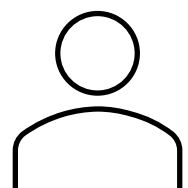
一人暮らし編

※授業間の休み時間は 10 分、昼休みは 1 時間です。

	月	火	水	木	金
1 限	言語学	朝食	地域基礎	基礎リテ	宗教学
2 限		専攻言語	専攻言語	言語学	地域基礎
昼休み	昼食				
3 限	専攻語	専攻言語		専攻語	
4 限				英語	
5 限	教外		教外		
17:30				バイト	
18:00	サークル	サークル	サークル		
19:00					
20:00				夕食	
21:00	夕食				
22:00	睡眠				睡眠
23:00				睡眠	

言語文化学部 1 年 ベトナム語科

- ・自由時間には専攻語や英語の勉強をしています。
- ・家が大学から近いので 1 限の授業も多く取っています。
- ・金曜日は 2 限までしかとっていないので午前で授業は終わりです。
- ・1 年生は午前中に授業が入ることが多いです。
- ・英語を含む外国語を 2 年で 6 コマとる必要があります。
- ・他大学の授業をとることもできます。



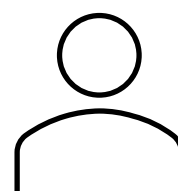
実家暮らし編



	月	火	水	木	金
1 限	言語学		専攻言語	基礎リテ	専攻言語
2 限	日本語学	専攻言語		日本語学	地域基礎
昼休み	昼食				
3 限		専攻言語	27 言語リレー	課題	課題
4 限	英語	日本語学	JETRO		英語
5 限			サークル		課題
17:30					帰宅
18:00		サークル	映画鑑賞		
19:00					
20:00					
21:00	語科友とご飯	帰宅	帰宅		バイト
22:00	課題	課題	課題		
23:00					

言語文化学部 1 年 ヒンディー語科

授業後などの空き時間は、大学で課題を進めてから帰ることが多い
 水曜日には、ヒンディー語に耳を慣らすため先生に DVD を借り、
 お菓子を食べながら語科の友達とポリウッドを鑑賞する。
 木曜日は、2 限で終わるが空きコマの子と過ごしたり
 聴講(取っていない授業に参加する)したりする。
 バイトがある日は通学時間で単語の勉強をする。

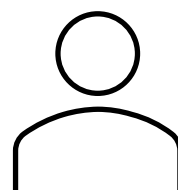


実家暮らし編 2

	月	火	水	木	金
1 限			オンライン	基礎リテ	
2 限	日本語学	専攻言語	教習所	教習所	専攻言語
昼休み	昼食				昼食
3 限	地域基礎	専攻言語	歴史研究入門	昼食	専攻言語
4 限	政治学	日本語 教育	専攻言語	哲学	スペイン語
5 限	法学入門	世界 認識論	部活	部活	スペイン語
17:30		サークル			
18:00					
19:00					
20:00					
21:00					
22:00					
23:00					

国際社会学部 1 年 英語科

大学生はこの自分で自分のしたいことをする時間を作る練習の日々だと思います！
課題が想像以上にたくさん出るので、日々その課題に追われる日々ですが、
その中でも部活や教習所等自分のやりたいことをするために、
時間のマネジメントを心がけています！
忙しくも充実した大学生活を具体的に想像する参考になっていたら嬉しいです！



合格体験記 英語編

配点

1. 共通テスト

<配点>リーディング 75 点・リスニング 75 点の合計 150 点換算

2. 2 次試験

<配点>300 点 <時間>120 分（筆記試験）+40 分（スピーキング試験）



2 次試験の特徴

二次試験の配点は共テも含めると合計得点 950 点のほぼ半分を占めるので、非常に英語の比重は高いです（裏を返すと、共テで失敗しても英語の二次試験で巻き返すことも可能です）。問題形式としては、他大学と違ってリスニングやスピーキングが試験にあるのが大きな特徴です。実は合計 300 点中の 6 割分の得点がリスニングに関わっています。リスニング学習の費用対効果は非常に高いです。

問題形式ごとの対策

1. リスニング

自分のリスニング力を把握する上でディクテーション・シャドーイングは非常におすすめです。模試や過去問の音声等を使って、書き取りをしてみると自分の聞き取れなかった音が目で確認できます。リンキングや音の脱落といった細かい発音にも着目するとよりいいと思います。継続すればおのずと力がついてくるはずです。

2. 記述・ライティング

要約問題のポイントは必ず問題用紙のワークシートです。ワークシートには音源の大事な部分がまとめられています。こういった情報を聞き取ればいいのか、焦点を絞ってメモする練習をしましょう。音声をメモして要約するのはそもそも難易度が高いです。学校の先生に添削を頼むなど練習を重ねて慣れていきましょう。

3. スピーキング

スピーキングの過去問は赤本にはありませんが、試験自体はブリティッシュカウンシルが開発したものを使っています。ブリティッシュカウンシルの公式サイトを見るとレベルごとの解答例や基準も全て載っています。そのデータをもとに十分対策できます。学校の ALT の先生と協力して練習しましょう。（50 点近くとれるとでかい！）

4. リーディング

大問 1 は 25 年度から字数制限が増えて圧倒的に難化しました。最低でも字数制限が 90 字ぐらいの傾向が今後も続いていくことが予想できます。25 年度以前は 2、3 文をそのまま訳すような比較的訳す箇所が判断しやすいパターンがありましたが、「下線が具体的にどのようなことを意味しているか」というパターンに変化しました。それに例を交えながら説明する設問もあります。他の大問との兼ね合いもあるので効率的に解いていくには、長文を普段から読む際に段落ごとの話題がどのように展開されていくか注目するのを習慣化しましょう。論理展開に注目するクセをつけることで、どの部分が解答を作る際にポイントになるか掴みやすくなります。是非その練習を重ねてください。

大問2は、大問1の難化を考慮するとなるべく30点近くとりたいところです。本文を読む際は空所に入りそうな動詞のアイデアをメモしながらわからない箇所があっても止まらずに読みぬけてください。そして、最後に空欄にきちんと当てはまるかメモした候補と吟味しながら最適解を出しましょう。当てはまる動詞が分かってても形が違って点数を落としてしまうのは勿体ないので、時制や形に注意してください。ただ大問1と比較すると点数を拾いやすいのは事実なので、是非皆さんの得点源にしてください

おすすめツール

BBC 6-minute Learning English <https://www.bbc.co.uk/learningenglish/features/6-minute-english>

その名の通り、1ポッドリストが6分で聞けるのでリスニング音源としても丁度いいですし、ライティングの200字作文の練習にもなります。外大の試験問題にはBBCが出元のものが使われていることも少なくありません。

6ミニッツ以外にもBBCが出しているさまざまなコンテンツを是非利用してみてください。

英語スピーキングテスト (BCT-S) <https://www.britishcouncil.jp/exam/bct-s/test>

このページを見ると、実際のスピーキング試験の実施形態や出題問題のサンプル、評価基準のマニュアルなどが全て一通り載っています。公式サイトにこそ有益な情報が載っているので、是非読み込んでスピーキング練習に役立ててください。

Academia Trivium <https://www.youtube.com/@academiatrivium/videos>

このyoutubeチャンネルには、上に載せたBCT-Sと形式がよく似たスピーキング試験のサンプルの動画がたくさん上がっています。僕は本番直前のころは毎日このチャンネルを見て練習していました。是非活用してください。

最後に

外大の英語の試験は日本最高峰に難しいですが、その分やりがいにも溢れていると思います。もちろん他教科との兼ね合いもあるので大変ですが、是非まわりの友達や学校や塾の先生と助け合いながら頑張ってください！

外大で皆さんをお待ちしてます！



合格体験記 歴史総合編

配点

1. 共通テスト <配点>12.5 点
<時間>世界史込みで 60 分 歴史総合単体での目安は 20 分程度
2. 2 次試験 <配点>60 点 _
<時間>世界史込みで 90 分 歴史総合単体での目安は 40 分程度



2 次試験の特徴

- 一問一答 (5 点×4 問=20 点)、大論述 (300 字/30 点)、小論述 (30 字/10 点)
- 一問一答は基本的に世界史で扱う範囲の知識が出るため、世界史選択者にとっては非常に簡単なものであることが多いが、日本史選択者にとっては厳しいものになる可能性が高い。
- 近年は選択問題が一問出る傾向があるが、難易度は特段高くない。
- 長文の史料が提示される。内容は面白い。
- 時間配分の理想イメージは、一問一答 10 分、大論述 25 分、小論述 5 分

本番での立ち回り

- ◆ 一問一答の前半部分はほとんど読む必要がない。日本史選択殺しの問題が出ることもあるため (例: 赤十字社の創設者→デュナン 2025 年度)、わからない問題があれば潔くあきらめることをお勧めする。
- ◆ 小論述は、サンプルや本番を解いた限り、ほとんど知識を必要としない準読解問題であったため、対策というよりもセンスの問題。また、一要素五点ごとで、二つ盛り込めば満点といった具合なので、無理に文字数を伸ばしても意味はない。ここで無理に点を狙う必要はない。
- ◆ 大論述に関しては、「完全に読解問題」であるため、長文の資料を確実に読む必要がある。そのため、明確な採点基準も予備校ごとに違い、受験生が打てる手は、採点対象になりそうな要素を詰め込みまくることしかない。詳しくは対策の章で解説するが、非常に模範解答というものの想像が難しいため、ここで何度も書き直すというよりかは、一度書いたら探求科目の方に時間を回すことをお勧めする。

対策

- ◆ 東京外国語大学の歴史総合への一番の対策は、**世界史の近現代史を仕上げる**ことである。一般的な歴史総合の教科書は、世界史要素 7 割、日本史要素 3 割の構成がなされている。そのため、日本史選択者と世界史選択者では対策が大きく異なる。

- ◆ 日本史選択者へ

1、2 問を拾うか、捨てるかの選択。英語に自信がない限り、捨てることをお勧めする。ゼロから歴史総合の教科書を学び、一問一答のために正確に用語を覚えるとなると相当時間がかかる。その割に得られる点数は多くて 10 点。しかも 2025 年度のデュナンのような、歴史総合の教科書をすべて暗記したとしても解けない問題が出てくるか、サンプル問題のレーニンのような、常識的に解ける範囲の世界史用語が出てくるだけである。つまり歴史総合の教科書を丸暗記しても得られる点数の期待値は 3 程度である。明らかに英語の勉強をしたほうがいい。それでも不安なら山川の歴史総合の教科書をお勧めする。単純に情報の網羅率が他と比べて高い。

- ◆ 世界史選択者へ

日本と中国の関係について重点的に勉強するといい。論述の題材となる可能性が高い。しかし今までに、世界史選択者が歴史総合での日本史用語を覚えないと解けないような問題は、共通テストと外語大の過去問には出ていない。歴史総合の対策を頑張るよりは、英語や世界史勉強のウェイトを高めるべきである。

さいごに

歴史総合という科目はできたばかりで、過去問やサンプル問題が圧倒的に不足している。どれだけ対策をしたとしても、本番では前回と全く違った構成になっているかもしれない。そう、不安の尽きない科目なのだ。実際私も歴史総合が不安で教科書を何度も読み込んだが、結果としては肩透かしをくらっただけだった。しかしこれを読んだあなたたちは、歴史総合を不安に思う必要はなくなった。先述した通り、**歴史総合は差のつかない科目**なのだ。配点のほとんどを占める論述は読解問題。もし一問一答で難しい用語が問われても、どちらかの探求の人たちの大半は間違える。つまり、やるべきことは歴史総合で本来得点できるはずの自身の探求科目範囲の問題を取りこぼさないよう、丁寧に土台を固めることだけである。



合格体験記 世界史編

配点

1. 共通テスト <配点>37.5 点 <時間>60 分 世界史単体の目安時間 40 分
2. 2次試験 <配点>90 点 <時間>90 分 世界史単体の目安時間 60 分



2次試験の特徴

- 一問一答 (5 点×8 問=40 点)、大論述 (400 字/40 点)、小論述 (6~100 字/10 点)。
- 一問一答は教科書の太字レベルであるが、二,三年に一度、教科書に一切記載のないような問題が出される (例:2018 年大問 2-5。白鯨,ハーマンメルヴェル)。
- 選択問題が近年出題されている。現時点では一問のみの出題。
- 出題範囲は年により異なるが大部分が近世史と近現代史、地理的範囲は広大。近年は、古代・中世の問題数が増加中。
- 長文の史料が提示される、本当に長い。それをもとにした大論述がある。
- 時間配分の理想イメージは、一問一答 10 分、大論述 30 分、小論述 10 分、見直し 10 分

対策

- ◆ 一問一答と論述対策は並行して行うことをおすすめする。前述した通り一問一答の難易度は低く、論述のヒントとして使うことを目的とした設問が多く存在する。また、一問一答が記述式であることを加味すると、論述対策として流れを覚える際に並行して、その流れの用語を何度かノート等へ書き出し、漢字の確認等を行うことが効果的な対策となる。
- ◆ 論述に絞った対策としては、流れを自ら見出す訓練をすることである。例えば 2025 年の論述のような、指定語句から流れをくみ取り、長文の史料を要約する論述が多く出題される。そのため、世界史の知識を詰め込むというよりは、YouTube の解説動画をはじめとした、流れに注目した世界史の捉え方といったものに触れておくことをおすすめする。
- ◆ 選択問題は基礎的な難易度で、特段対策といったものはない。小論述に関しては、五点ごとの要素点が設定されている可能性が高く、自身の記述がこういった要素を含んでいるかを意識することが大事である。無理に文字数を増やす必要はない。

受験生に向けて

2025 年度からの大問形式の変更によって、外大入試における歴史科目の点数割合が非常に上がったため、一層世界史学習のウェイトを高める必要がある。英語で手いっぱい受験生からすれば、世界史に時間を割きたくない気持ちもあるかもしれない。しかし、東京外国語大学では、国際関係や、専攻地域の歴史を深く学ぶため、授業の多くが世界史知識を伴うものである。そのため、今世界史を勉強することは、大学生活をより一層豊かにするものだという意識を持つてのぞんでほしい。

合格体験記 日本史編

配点

共通テスト <配点>50 点 <時間>60 分

2次試験 <配点>90 点 <時間>90 分

2次試験の特徴

- 一問一答（5点×10問＝50点）、大論述（400字/40点）
教科書レベルの用語がほとんどです。
- 出題範囲は織豊政権～現代ですが、江戸・明治などの近現代が特に頻出です。
- 史料はかなり長文ですが、すべて現代語訳されているので難解なものはありません。



問題形式ごとの対策

1. 一問一答

近現代を中心にどの時代も万遍なく流れをおさえて、教科書の注釈にあるような細かい語句も取りこぼさないように覚えましょう。二次試験は筆記なので、普段から書く練習をするなど漢字で書けるようにしましょう。

2. 論述

論述の構成のヒントは問題文にあります。問題文をじっくり読んで、どんな要素が必要になるかを見極めて、与えられた語句を使いながらどう論理展開をするか組み立てる力が必要になります。そのためには各時代や頻出テーマの流れを説明する、書き起こす練習をしましょう。ぜひ学校・塾の先生に添削してもらってください。

（頻出テーマの例：幕末から明治期の紡績業の変遷、大正期から戦後にかけての女性参政権の変遷など）

3. 歴史総合との兼ね合い

歴史総合も300字論述があるので時間配分が旧課程よりかなりシビアです。論述を書き上げるスピードを上げるためにも各時代の流れや背景知識を蓄えましょう。資料の読み込みのスピードがぐっと上がりますし、論理展開も立てやすくなります。また、時折日本史の一問一答に世界史の語句が出ることもあるので、歴史総合を勉強する過程で日本史だけに偏りすぎず、世界史にも視野を広げて勉強するのをおすすめします。

最後に

これは世界史にも言えることだと思いますが、史学はなんどやっても知識が抜け落ちてしまうなど、かなり労力と時間を割かれる科目だと思います。他教科との兼ね合いもあるので大変ですが、是非まわりの友達や学校や塾の先生と助け合いながら頑張ってください！外大で皆さんをお待ちしています！

合格体験記 後期入試編

1.入試形態

共通テスト＋二次試験

i 共通テスト：500点満点

国語、外国語が必須、数学①、数学②、地理歴史、公民から一つ選択する（複数受験した場合は点数が最高のものを使用する）。

ii 二次試験：200点満点

小論文（120分）：英語の文章を読んで、日本語で解答する形式。

※詳しくは最新の選抜要項を確認してください！

2.二次試験について

・問題形式：大問が4つあり、問1～3は下線部説明問題（80～100字、130～150字など）が主。問4は文章に関係した自分の考えを述べる問題（400～500字、500～600字など）で、端的な要約や複数テキストの比較という条件がつくことも。

・出題テーマ

2024年：グローバル＝サウスと人権に関する論文（2つのテキスト）

2023年：Black Lives Matter運動に関する記事（3つのテキスト）

2022年：日本、世界の人口問題、移民問題に関する記事（3つのテキスト）

2021年：経済成長と環境に関する論文



・対策

全体： 上述のように、最近の時事や社会問題を題材にしたタイムリーな問題が多いため、日頃からそれらについて考えたり、ニュースに目を光らせていたりしているとかなり有利です！また、端的に文章をまとめる訓練も有効です。小論文は慣れの側面がかなり大きいので、他大学の問題も解くなど、ある程度量をこなして慣れるといいでしょう！

大問1～3：それぞれの大問の解答範囲を明確にして、そこをざっくり要約する、という手順を踏むのがおすすめ。添削も重要です。下線部説明という形式は前期試験の英語大問1と類似のものなので、前期の問題をこなしていれば問題ないはず。逆に言えば、後期のこれらの大問は前期の対策にもなるので、一石二鳥な練習材料！！

大問4：端的に意見を述べ、その後理由を述べるのが定石。また、抽象→具体の流れ、二項対立を意識すると上手く書けます。

※本学は解答例を公表しているので、ぜひご覧になってください！

前期でしっかり合格を決め、後期は受けなくて済むことを願っていますが、「備えあれば憂いなし」ということで参考にしていただけたら嬉しいです！！

合格体験記 学校推薦型編

推薦入試は他の受験よりも出願が早く、独特の特徴を持つ為不安に思っている方も多いのではないのでしょうか？そこで、このページでは実際に推薦入試を経験した TuCoS 委員が推薦入試の特徴や対策の仕方を紹介します！※経験した委員が国際日本学部しかないないので、言語文化学部、国際社会学部を目指す方は、外大のサイトで沢山試験の詳細等について調べてください…！どの学部を目指す方にも対策の方法や意識することは参考になると思います！

一次試験：書類選考（出願書類+志望理由書，活動報告書←主に高校生活でどのような活動をしたかを書きます。詳しくは外大の HP をご覧ください。）

二次試験：小論文(90 分),日本語での面接(20-30 分程度) ※推薦入試の過去問を見る為には外大へ行く必要があります

特徴

国際日本学部の小論文は、日本の言語・文化と、外国の言語・文化とのちがいや、その影響が主なトピックになります。私が受験した小論文は、主語が各文に必須な外国語とそうでない日本語を相互に翻訳した際に生じるニュアンスの違いについて書くものでした。面接は主に志望理由と活動報告書で書いた内容や、実際に入学した際に留学生とどのような態度で交流するかなどについて質問されました。「なぜ国際日本学部」「なぜ東京外大」や、入学後何を学び、自分の将来に具体的にどう生かしたいかについては詳しく聞かれます。

対策

- ◆ 志望理由書と活動報告書は、「なぜ国際日本学部」「なぜ東京外大」が明確に伝わる文章になるように多くの学校の先生に添削していただきました。その際、大学のアドミッションポリシーや学部の求める人物像に沿う事柄をアピールすることを意識しました。これは小論文、面接でもアピールすべきことだと思います。
- ◆ 小論文の対策としては要約の練習が大切です。東京外大だけでなく、ほかの大学の似たような学部の小論文の過去問も要約の練習に使いました。国際日本学部の小論文は「例を挙げながら」という指示があるので、普段の生活で書けそうなことがないか意識しておくの良いです。何度も小論文を書いたり、出典を読んだりするにつれて、国際交流や異文化理解に大切な考え方が分かってくるはずです。その考え方をもとにすれば自分の考え、解決策も書きやすくなります。
- ◆ 面接対策としては、志望理由書と活動報告書に書いた内容についてどんなことを聞かれても答えられるようにするため、塾や学校の先生と何度も練習しました。大学での学びを将来にどう生かしたいのかということ、学部の求める人物像、小論文対策で得た考え方を一貫したものにしておけば予想外の質問にも答えられると思います。志望理由に関する知識や時事問題、日本についても調べておき自分の考えを言えるようにもしておきましょう！



ショートビジット体験記

私は 2025 年 2 月 10 日～3 月 14 日の 5 週間で、オーストラリアの都市メルボルンにある、ディーキン大学にショートビジットに参加しました。ここでは、オーストラリアでの生活の様子や 訪れた場所などを紹介していきます。

広いオーストラリアでの大学生活



保護公園にいた昼寝中のコアラ↑

ホームステイ先の家は学校から歩き 10 分、バス 10 分、トラム（路面電車のようなもの）20 分ほどの距離で、とても遠かったです。メルボルン市内広さは東京 23 区以上に大きく、基本的にバスかトラムでの移動となります。またメルボルンの中心地から学校がトラムで 1 時間半ほどかかり、オーストラリアの土地の広大さを身に染みて感じることができました。

学校の開始は朝 10 時からで、お昼休みも含めて 16 時ごろに終わりました。私は平日は 8 時ごろに起きて、日差しに照らされて通学していました。教室には日本人の学生が多かったですが、他にも中国やカンボジアからの学生も来ており、文化の交流ができました。学校の授業は基本的に文法の学習や、文章の読解にエッセイを書くなどの英語の学習に加え、オーストラリアの気候や州、文化について学ぶ授業もありました。

オーストラリアに触れる



近くの公園にいる野生のカンガルー↑



オーストラリアと言ったら、やはりその広大な土地と雄大な自然、独自の生き物です！まず代表的なカンガルー。彼らは近くの大きな自然公園などに行くと、野生の生活をしながら姿を現してくれます。集団で生活するため一度に多くのカンガルーを見ることができました。しかし残念ながら、私はコアラを野生の姿では見られませんでした。が、コアラの保護公園のような場所で、悠々自適に生活するたくさんのコアラに出会うことはできました。



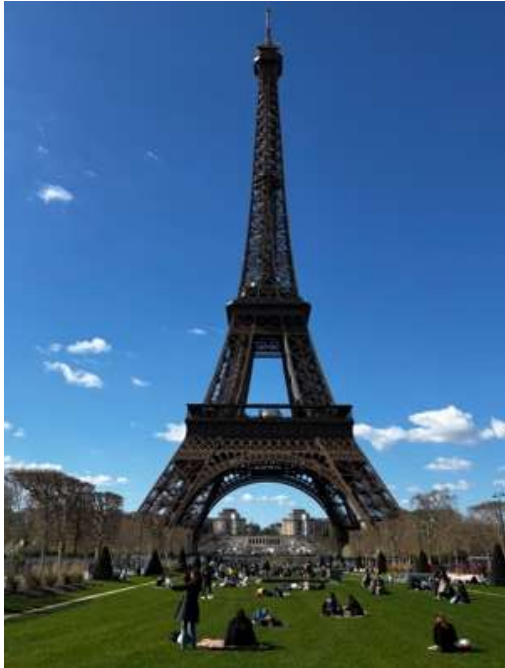
世界遺産：王立展示場↑

またメルボルンはオーストラリア植民地の中心の街として、19 世紀後半の貴重な建物や街並みを見ることができました。19 世紀に鉱石の産出で発展したゴールドコーストや万博の行われた世界遺産の王立展示場などオーストラリアの短い歴史の深い背景を学べる場所が多くあり、学びながら楽しむことができました。

このショートビジットは私にとって初めての海外体験だったため、日本との文化の違いやオーストラリアという国を本ではなく、自分の体で感じ取ることができました。ぜひ皆さんもオーストラリアへ来る際には、日本にはない自然を楽しんでください！

ショートビジット体験記

私は2020年5月の3月1日から約1ヶ月間、フランスのグルノーブル・アルプ大学のショートビジットに参加しました！この記事では、フランスに行こうと思った理由、どのような生活を送っていたかなどを紹介します！



フランスにした理由

私は英語科なのですが、1年生の時にフランス語を教養外国語として履修していました。そこでフランス語に興味を持ち、さらに勉強してみたいと感じて思い切ってショートビジットに参加してみようと思いました！（英語科の友達に英語圏ではなくてフランスにショービジットに行くと言えと、皆びっくりしていました）



フランスでの生活

・授業

平日は毎日授業があり、午前授業の日と午後授業の日が交互にありました。授業はスピーキングとリスニングに重きが置かれていたように感じます。ペアワークが多く、周りで助け合いながら問題を解いたりしていました。
(←滞在したグルノーブルにあったビストロのラビオリ料理)



・放課後・休日の過ごし方

放課後は、大学常駐のガイドさんに連れられて、フランス革命博物館やグルノーブル美術館に見学に行きました。週末は、電車やバスを使ってさまざまなところに行きました。湖がきれいなアヌシーや、教皇庁があるアヴィニョン、フランス第二の都市であるリヨンなどに行きました。楽しかったです。

(←アヴィニョンにあったプチ・パレ美術館の絵画
宗教画がたくさんありました！！！！)



かかった費用

航空機（エティハド航空、アブダビ経由）往復で20万円、学費が20万円弱、他生活費や旅費などで20万円かかりました。

留学体験記～長期編～

ペンネーム：えいみさん

留学形式：派遣留学

留学先：チェコ共和国・カレル大学

所属：言語文化学部チェコ語専攻4年

渡航期間：2024年9月～2025年6月（約9か月間）

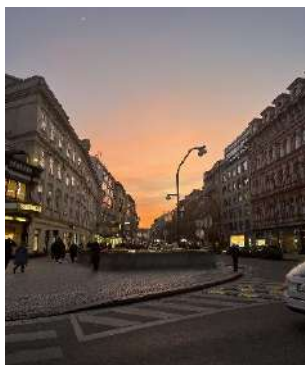


入学手続きや渡航準備

大学入学当初から長期留学はしたいと考えていたので、アルバイトをして留学資金をためたり、派遣留学の枠を勝ち取れるよう GPA(成績に応じた点数のようなもの)を稼いだりということは1年生のころから頑張っていました。

本格的な準備が始まったのは、2年生の秋学期が始まったころからだと思います。

留学先での生活



私は主にチェコ語の授業をとっていましたが、授業は1日に1、2コマでした。授業が終わると寮に戻って予習・復習をしたり、家事をこなしたりしていました。11月からは寮の近くのラーメン屋さんでアルバイトを始めたので、週末はアルバイトに通っていました。旅行にもたくさん行きたかったのですが、イタリアとフランスに行った後、疲労困憊で寝込んでしまったのでその後はあまり旅行できていません。チェコに限らず、ヨーロッパは学生割引で美術館や博物館が通常よりも安く見学できたので、美術館にはたくさん行きました。

もともと、日本でも一人暮らしをしていたので寮生活にさほど支障はありませんでしたが、それほど広くない2人部屋だったので、若干の窮屈さは感じました。少し困ったのは食事面です。チェコ料理は味が濃くてハイカロリー。付き合いでビールもたくさん飲まないといけない(チェコはビール消費量世界1です)。また、ありがたいことにアルバイト先の賄でほぼ毎週ラーメンを食べさせてもらっていたこともあり、ちゃんと太りました。ちなみに私のお気に入り、写真のスビチュコバーです。カロリー＝美味しいとはこのこと。



留学のおすすめポイント

私は2年生の夏で約1か月間同じくカレル大学のサマースクールに参加していましたが、長期留学では1か月だけではでは知りえないプラハの一面に触れることができました。ショートビジットで行って見てそこで何とかやっていけそうだと感じたら、長期留学もぜひ視野に入れてみてください。

留学に行くと、必ず契約や諸手続きなどを両親の力を借りずに自力でやらないといけません。何事も失敗しないにこしたことはありませんが、色々自分でやってみて失敗するという経験も長い人生の中では大切なのではないかなと留学を終えた今思います。留学先の国によると思いますが、海外で暫く生活してみると日本での今の当たり前の生活がいかに恵まれた環境であるかも実感できるはずです。

EU 圏内国に留学を考えている方は、ぜひルーブル美術館とオルセー美術館（個人的にはオルセー推しです）に足を運んでみてください！学生ビザがあれば入場料が無料です！EU 圏内は26歳以下の学生割引や学生だと入場無料の施設が多数あるので、学生のうちにまわるのがおすすめです。



後輩へアドバイス

第一に、**ビザ申請は ASAP で！**私は先方大学から受入許可証が届き次第すぐに申請しましたが、ビザを受け取れたのは渡航日 2 日前でした。

最低でも渡航 2 週間前までに**海外送金や外貨両替ができるカード**を作っておくと良いでしょう。大手クレジットカード会社のカードなら大抵使えますが、一部 EU 圏内で発行されたカードしか使えないところがあり、私はチェコで銀行口座を開きました。お金関係のことはもっと事前に調べておけばよかったなとプラハで後悔しました。

海外では**知らない人との距離を保つこと！**スリに遭わないためにはこれが一番です。

最後に、自分を支えてくれる周りの人達に**感謝の気持ち**を忘れずに。留学するにあたって、自分のためにどれだけの人が時間と労力を割いてくれているのか。それを心にとめて留学生生活を全力で楽しんでください。



スラブ叙事詩



オペラ鑑賞やプラハの春音楽祭にも行きました



生協店舗紹介

外大生協は外大の学生・院生・教職員で出資し、利用し、運営していく協同組合です。
みなさんの大学生活をとくに「食」の面からサポートしています。



タイのマッサマンカレー

(たふわん企画から誕生した限定メニュー)

ミール学生会館 1F 学食

自分で食べたいおかずを自由に取り取るカフェテリア形式の学食です！

定番のカレーやうどん・ラーメンから、期間限定の世界のメニューが登場することもある！

平日のお昼は多くの人が利用するため長蛇の列が・・・

さぼおる学生会館 2F ベーカリー

今年度からパン屋にリニューアル！メロンパンなど定番のパンから、ここでもしか食べられないオリジナルパンの種類が充実していて、イートイン空間も整っています。

さぼおるのパンとコーヒーでリラックスしませんか？



種類豊富な焼きたてパン！



一橋大学生協との書籍コラボ企画

ハッチポッチ大学会館 1F 購買

おにぎりやパンをはじめとした軽食、飲料、おかしだけでなく、文房具や書籍も取り扱っています。トビタくんや外大オリジナルグッズもあります！自動車教習所や各種検定の申し込みも受け付けています！

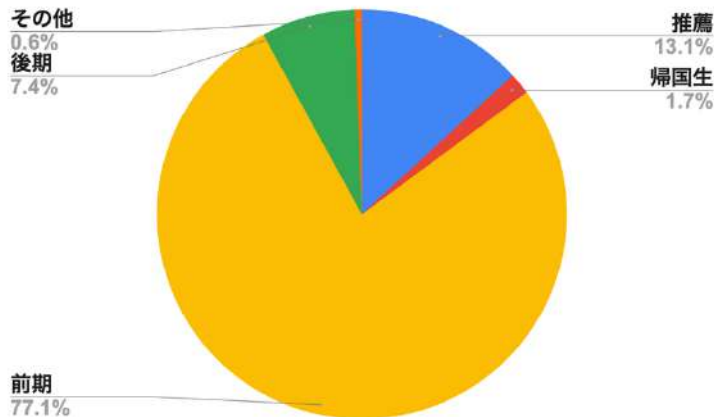
最新の営業時間や情報は**東京外国語大学生協 HP**
XとInstagramで**@tufscoop**をフォローしてご確認ください！

新入生アンケート

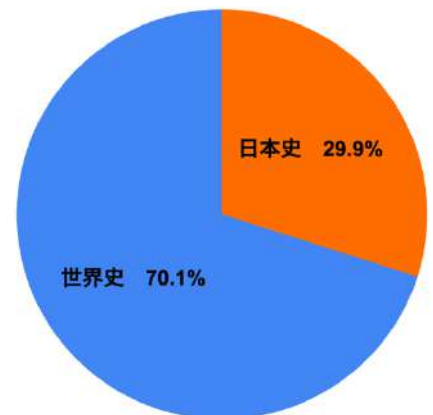
本年度入学した学部1年生（計175名※）に、受験生時代のことや、入学してからの様子などに関するアンケートを実施しました。受験生にとって、生の外大生の声が、学校選びや大学生活への思いを馳せる一助になれば幸いです！最後には現学部生からの受験生へのメッセージもありますので、ぜひご覧ください。

※選択回答にてアンケートを実施したため、項目により、回答数に違いがあります。

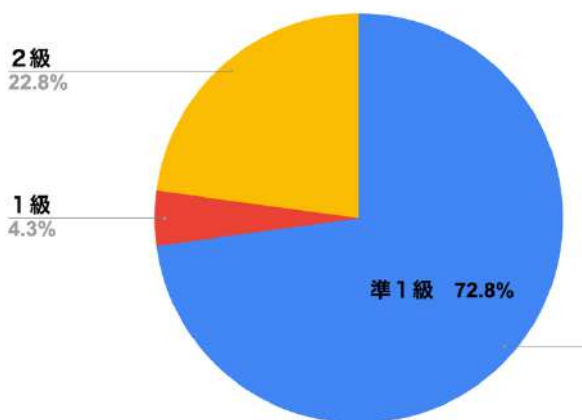
受験形態



二次試験の選択科目

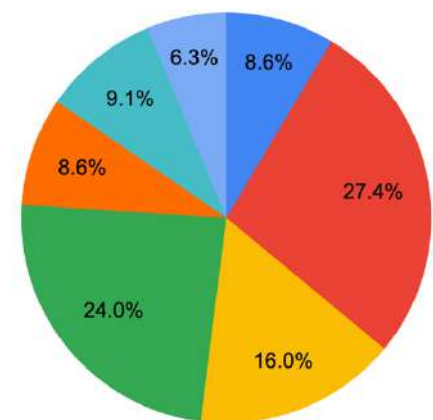


受験までに取得した英検資格

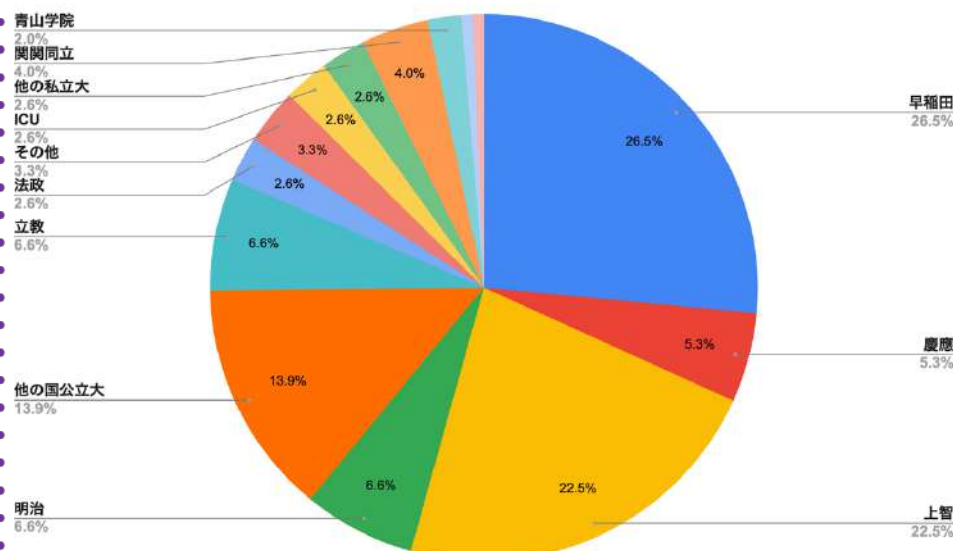


外大に決めた理由

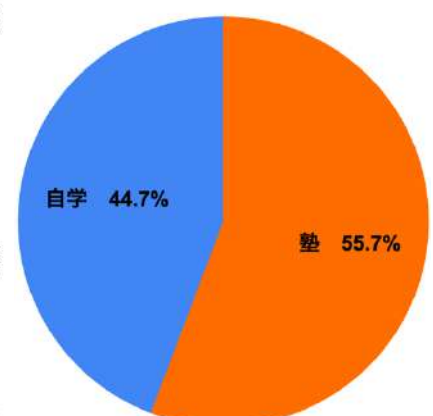
- 留学生との交流ができそうだから
- 学校の雰囲気
- 国立大学だから
- 珍しい地域の文化・言語を学べるから
- そのほか
- 留学が盛んだから
- 学力・偏差値を重視



併願校

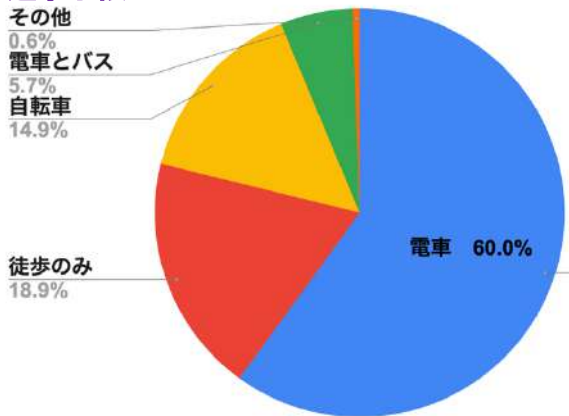


自学 or 塾

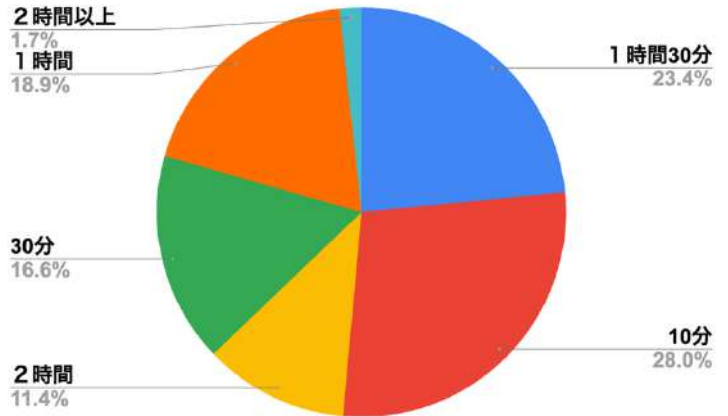


新入生アンケート

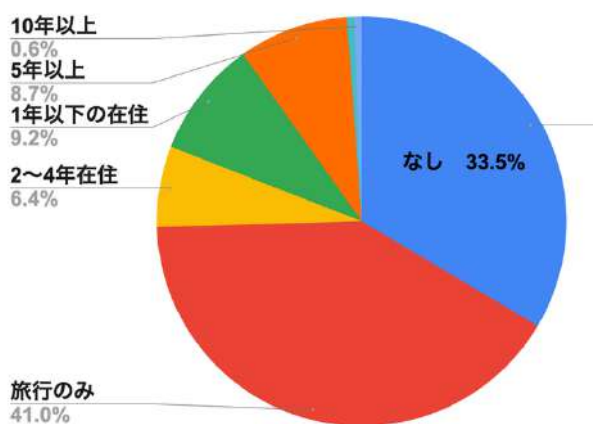
通学手段



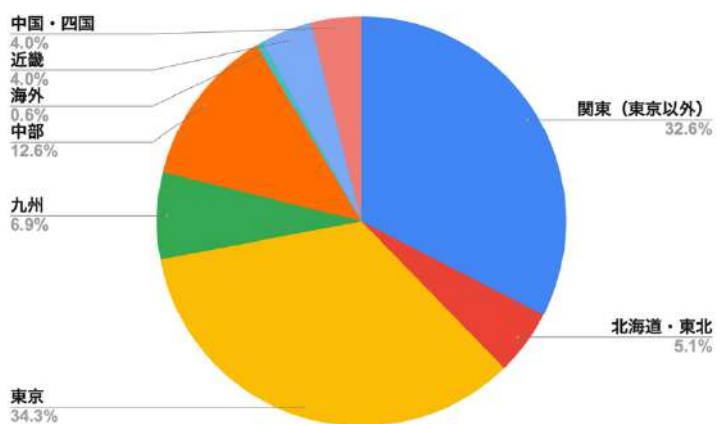
通学時間



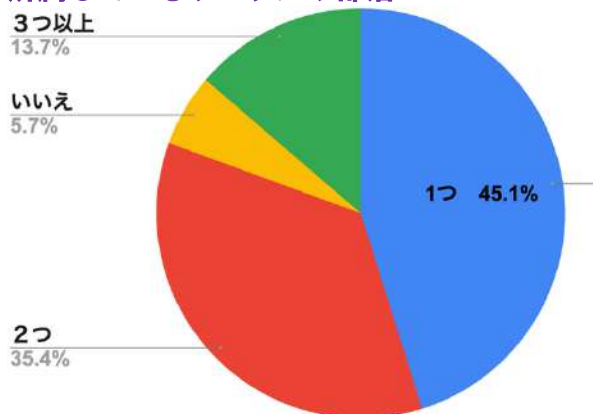
海外経験



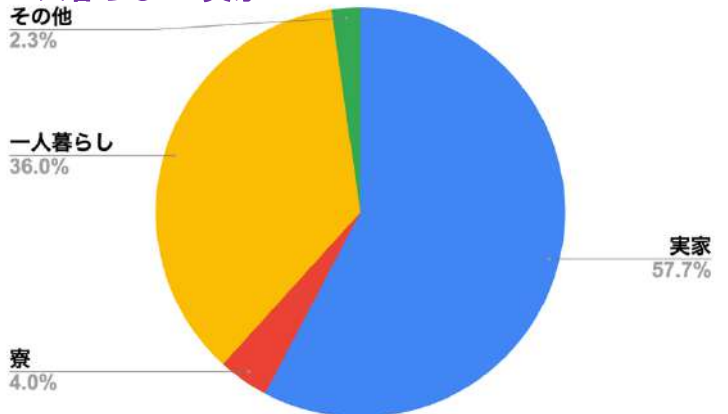
出身地



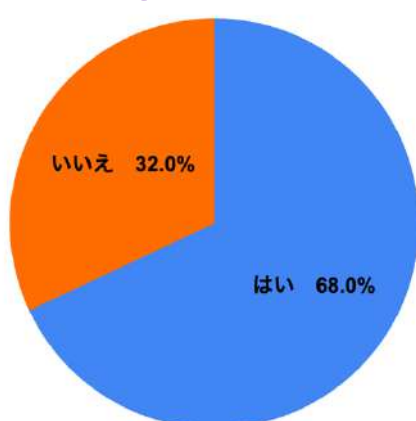
所属しているサークルや部活



一人暮らし or 実家



アルバイトはしているか



「入学して驚いたこと」

- ・留学生のみんなの日本語が上手い！
- ・課題が多い。思ったよりも忙しい！
- ・みんなの英語力に圧倒される
- ・帰国子女がゴロゴロいる ・純ジャパも多い
- ・国社でもがつつり専攻語を学べる。
- ・自然が多い ・大学全体の雰囲気明るい
- ・生協のパンが美味しい ・図書館が快適
- ・専攻言語の授業スピードが早い
- ・学べる言語の数が多すぎる！（嬉）



「外大生から受験生への一言」

- ・ **ほんっつとに楽しい生活が待っている** いい人たちと出会える。外大に来たら一生涯の仲間ができる。受験勉強を頑張る甲斐はある。
- ・ 受験勉強は先が見えなくて自分が志望校に受かるのか不安になってしまうと思うけど、自分の苦手やスケジュールを可視化して勉強を効率よく進めていくのが大切だと思います！ **毎日正しい努力をしていれば絶対に合格できる**と思うから、不安な毎日だけとにかく信じて勉強することを意識するといいと思います！高校3年生の夏が苦手をしっかり向き合える最後のチャンスだから有効に使えるといいと思います！私は外大の英語長文と戦える長文力がないと思ったので、夏に英語長文を基礎から勉強し直しました！
- ・ 出願する時ちゃんと **自分がやりたいと思える言語**を選ぶべき！
- ・ 私は海外経験ほぼなし塾なし地方出身でこの大学に入学しました。外大出身の先輩に会ったこともなく、少ない情報量で受験に立ち向かわなければならず、正直不安でした。受験前には、緊張で模試の点数も100点くらい下がりました。それでも「外大に入りたい！」「この分野が学びたい！」という気持ちに支えられて合格しました。今は外大ならではの雰囲気と日々満足していて、改めて入って良かったと思います。無責任に頑張れとは言えませんが、外大を志望するみなさんを応援しています！最後に、私は推薦出願条件の英検を願書締切の数週間前に取得しました... **必要な資格は早めにとる**ことをおすすめします。
- ・ 心配しなくて大丈夫です。なるようになります。ただやるべきことをこなして毎日进行していれば、必ず受験は終わります。最終的に得た結果が自分にとって最も良い選択になるように人生はうまくできています。 **焦らずに勉強頑張って下さい。息抜きは大切です。**
- ・ 特に英語の勉強は大変だと思いますが、 **受験に向けて勉強することで培った英語力は、外大に入って視野を広げるのに必ず役立ちます！**最後まで走り切ってください！応援しています！
- ・ 勉強が手につかない人は、好きな言語や国の教材で受験科目を見直してみたり、アニメなどの趣味を介して知識を覚えるところから始めてみるといいと思います。勉強道具だけ持って涼しいカフェや図書館に行くのもおすすめです。それでも難しければ、親や先生にその日やったことを一方的に報告する約束など強制的に習慣化すれば後は楽に続けられると思います。塾に行っていなくても、正しい方向で対策を進めることができれば大丈夫です。 **心と体だけは大切に、毎日できる範囲でちょっとずつでも重ねていってください。**応援しています。
- ・ 共通テストで少し思い通りにいかなくても落ち込みすぎず、二次対策をやったら外大生になれます。 **最後まで諦めずに自分のことを信じて、貫き通して下さい。**
- ・ 共通で失敗しようが、 **自分が4年間その言語で学んでも後悔がない！と思える語科につっこんでください！**
- ・ 外大生はみんなおもしろくて優しく、良い人が多い！総合大学じゃないからキャンパスも広くないし人もそんなに多くないから落ち着いていて雰囲気良い！外大生は英語できる人多いから英語は受験のためっていうだけじゃなくてその先も絶対必要。勉強しすぎることはないからたくさん勉強しておくといい。外大大変だけど楽しいよ！ぜひ来てねー！受験勉強応援してます！！
- ・ 私は割とフィーリングで外大に決めた人間です！ビビっと来たならぜひ！！外大で待ってます^_^
- ・ 外大での学生生活はおそらく想像しているよりも忙しく、「遊ぶ」時間は少ないと感じるかもしれません。しかし **様々な地域から来る留学生と仲良くなったり、聞いたことのない言語に触れたり、毎日のように常識が覆されたり、ここでしか味わえない楽しさが詰まっています。**是非目標を高く持って、挑戦してみてください。